

化学肥料5削減  
削減対象農薬5削減

# 2026年度 特別栽培コシヒカリ(認証④) 栽培ごよみ【移植】



JA越前たけふ  
丹南農林総合事務所  
越前市南越前町特別栽培  
農産物生産者協議会

月旬別	4月			5月			6月			7月			8月			9月	9月~10月	11月~						
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬								
時期		育苗期			田植期、活着期			有効分げつ期			無効分げつ期			出穂期			登熟期			収穫期	土づくり	農閑期		
水管理	耕起			代掻き			田植え			徐々に湛水 10cm程度の浸水管理			中干し延期 中干し			(現地検査) 幼穂形成期から飽水管理による間断通水 徐々に地固め			(現地検査)			稲わらの鋤き込み 作土深15cm以上	湛水管理 2か月以上	
施肥	ミネラルPK 60kg/10a			くみあい床土			特裁コシ一発297 60kg/10a			葉色が薄い場合(幼穂長2mm) こだわり有機712 15kg/10a			土散り											
農薬	ダコニール1000			育苗 スタウトアレス モンガレス箱粒剤			除草剤(1回目) ゼータジャガー一粒剤			除草剤(2回目) クリンチャー粒剤			カメムシ防除(1回目) エクシード粉剤DL			カメムシ防除(2回目) 個人防除の場合 アルバリン粉剤DL			※ラウンドアップやクロレートなどの除草剤は使用不可					

### ①育苗

- くみあい床土を使用
- ダコニール1000 500倍~1000倍 0.5ℓ/箱
- 播種量は130g/箱
- 播種時または移植当日にスタウトアレスモンガレス箱粒剤50g/箱

### ②田植え

- 代掻きから田植えまでを短く
- 3~4本/株で植える
- 栽植密度は50株/坪以下
- 特裁コシ一発297 60kg/10a  
注 上限60kg
- ゼータジャガー一粒剤 1kg/10a

### ③田植え後

- 5cm程度の浅水管理で分げつを促進  
徐々に湛水し、除草対策のため10cm程度の深水管理へ
- 除草剤散布(2回目)  
クリンチャー粒剤 1~1.5kg/10a

### ④中干し前後

- 茎数は25本/株あれば十分
- 中干しの延期(7日程度)
- 葉色が薄い場合  
こだわり有機712 15kg/10a

### ⑤登熟~収穫期

- 胴割米対策として収穫直前まで飽水管理による間断通水
- 適期刈取  
(籾水分25%以下、青朮割合10~15%)

### ⑥収穫後、農閑期

- ケイカル500kg/10a、またはしきぶホワイト100kg/10a散布、耕起し稲わらの分解促進
- 11月~3月まで冬季湛水(ふゆみずたんぼ)実施